

# にいがたに動物園をつくる会アンケートへのご回答

2018年5月18日

## 【問1】県内に公営動物園をつくることについて

回答:③判断できない

理由:動物園の目的として、①種の保存 ②教育・環境教育 ③調査研究 ④レクリエーションがあげられており、その意義については理解しております。

また、特に近年は、動物園で暮らす動物の福祉についても配慮されるようになってきていると承知しております。

一方、動物保護に取り組む市民団体の中からは、①どんなにすばらしい動物園を作ったとしても、人間の利益のために動物に大なり小なり犠牲を強いる ②動物が本来の生息環境ではない環境の中で暮らすことのリスク ③各地では経営状況が悪化している施設もあり、経費削減や閉園の犠牲は動物に向けられる ④東日本大震災でも水族館で大量の魚が犠牲になった事例もあり、震災対策も課題などの論点が指摘されています。

したがって、公営動物園をつくることについては、これらの論点についての十分な議論、県民の理解、経営収支の確実な見通しと検証等が前提となると考えます。

## 【問2】公的動物園について選挙公約に載せるかについて

回答:現段階では考えていない

理由:問1と同様

以上です。

皆様の精力的なご活動に敬意を表しますとともに、動物と子どもたちの未来の希望に向けて池田ちかこも奮闘します。よろしく願いいたします。